

2024
MIYAGI
RECRUIT
GUIDE

宮城県職員ガイド



宮城県職員募集2024

林業



第
48
回

みやぎ 2025
全国育樹祭

次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

業務紹介

◆ 概要

林業・木材産業の振興、県産材の利用拡大、森林の整備・保全、森林管理技術、特用林産物、優良種苗の安定確保等の試験研究、環境緑化等の業務

◆ 勤務先

本庁各課：林業振興課、森林整備課、自然保護課 等

地方機関：各地方振興事務所、林業技術総合センター 等



自己紹介①

- ◆ 出身 : 宮城県
- ◆ 入庁までの経歴 : H29.3 県内高校 卒業
H29.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁8年目）

- H29.4～ **仙台地方振興事務所 林業振興部 林業振興班**
特用林産物の普及・生産指導や林業労働力担い手育成確保に関すること
- R2.4～ **気仙沼地方振興事務所 林業振興部 林業振興班**
森林整備事業や森林計画業務・森林病虫害防除事業に関すること
- R5.4～ **水産林政部 林業振興課 林業基盤整備班**
林業担い手育成確保業務や認定、公表などに関すること



自己紹介②

- ◆ 出身 : 青森県
- ◆ 入庁までの経歴 : H29.3 県外高校 卒業
H29.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁8年目）

- H29.4～ **北部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班**
県所管の山林に係る許認可事務、病害虫防除事業、森林教育に関すること
- R2.4～ **気仙沼地方振興事務所 林業振興部 森林管理班**
県所管の山林及び保安林に係る許認可事務、環境保全に関すること
- R5.4～ **水産林政部 森林整備課 県有林班**
県所管の山林に係る許認可や管理、経営に関すること



志望動機

◆ なぜ公務員？

- 自分の持っている知識を生かしつつ多くの人の役に立てる仕事だと思い公務員を選択しました。
- 学生時代に学んだ内容を生かせる仕事は何かと考えた際、幅広く活躍することが出来る公務員を選択しました。

◆ なぜ宮城県庁？

- 林業に興味があり、地元宮城県の林業を盛り上げる仕事に携わりたいと考え、宮城県庁を選択しました。
- 経済、交通、物流等の様々な分野において、東北の中心的存在であり、情報収集や発信等をするなら宮城県が良いと考え、選択しました。

これまでに担当した業務の紹介①

仙台地方振興事務所 林業振興部 林業振興班

H29.4～R2.3 (3年間)

◆ 特用林産物の普及・生産指導や林業労働力確保に関すること

- ・特用林産物生産者に対する生産指導や販売会やイベント開催等の普及PR
- ・出荷制限解除のための生産者指導
- ・林業事業者への担い手確保育成支援

気仙沼地方振興事務所 林業振興部 林業振興班

R2.4～R5.3 (3年間)

◆ 森林整備事業や森林計画業務・森林病虫害防除事業に関すること

- ・森林経営計画の作成指導
- ・森林整備を行う森林組合や林業事業者への指導
- ・害虫による森林への被害拡大防止



これまでに担当した業務の紹介②

北部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班

H29.4～R2.3 (3年間)

◆ 県所管の山林に係る許認可事務、病害虫防除事業、森林教育に関すること

- ・ 県所管の山林（県有林）内への入林、伐採等に係る許認可
- ・ 害虫による森林への被害拡大防止
- ・ 学生等を対象とした森林教育活動の支援

気仙沼地方振興事務所 林業振興部 森林管理班

R2.4～R5.3 (3年間)

◆ 県所管の山林及び保安林に係る許認可事務、環境保全に関すること

- ・ 県所管の山林（県有林）内への入林、伐採等に係る許認可
- ・ 保安林の伐採等に係る許認可、指定、解除事務
- ・ 環境保全に伴う植樹活動の支援



現在の担当業務の紹介①

R5.4～ 水産林政部 林業振興課 林業基盤整備班

◆ 林業担い手確保育成に係る業務に関すること

- ・ 林業事業者の指導、公表、登録
- ・ 就業環境向上等のための補助金の交付事務
- ・ 担い手確、育成関係の研修会等の委託事務
- ・ みやぎ森林・林業未来創造カレッジの運営に関すること



現在の担当業務の紹介②

R5.4～ 水産林政部 森林整備課 県有林班

◆ 県所管の山林に係る許認可や管理、経営に関すること

- ・ 土地使用及び伐採に係る許認可、補償金調定
- ・ 森林整備（下刈り、除伐等）
- ・ 森林内にある林産物（主に立木）の売払い
- ・ 地上権設定契約に係る契約変更や解除手続き
- ・ 県所管の山林に係る境界確認
- ・ 企業や法人等の森づくり活動に係るフィールド提供



入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- デスクワーク等の事務作業が多そう。
- 林業学科出身者ばかりいそう。
- 外に出る機会がなさそう。

◆ 入庁してみたら・・・

- 対面や電話により、事業者や県民等と話す機会が多い。
- 現地調査や研修、イベント等の対応で出張する機会が多い。
- 学生時代に林業以外のことを勉強していた職員もいる。
- 林業職の中でも、様々な担当部署及び業務がある。



仕事をする上で心がけていること

◆ 出来るだけ明るく、元気に受け答えすること。

仕事を進める上で、コミュニケーションは重要です。



◆ 仕事での悩みや疑問を抱え込まず、同僚や上司に相談したり、情報共有をこまめに行うこと。

抱え込んでしまった方が後々大変なことになります。
仕事は個人ではなく、チームプレーという環境が整っています。

印象に残っている業務①

◆ 特用林産物の普及PR業務

原木しいたけの出荷制限解除手続きを迅速に行ったことで、発生したしいたけを無駄にすることなく出荷することができ、生産者の皆さんからとても喜んでいただけたことや、原木しいたけの植菌体験をイベントで実施した際に、老若男女問わず参加いただいた方々に喜んでもらえたことが印象に残っています。



印象に残っている業務②

◆ 森林教育及び保全活動の支援

地元の小学生を始め、県内外より参加した方々に対し、森林の役割や魅力を説明するほか、植樹作業のサポート等を行い、イベント終了後、参加者から「とても楽しかった」、「また参加したい」等と多くの好評をもらい、とても嬉しかったです。



みやぎ 2025
第48回 全国育樹祭
次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

仕事のやりがい

林業職では、①林業・木材産業の振興、森林管理に係る許認可等を行うソフト部門の業務と、②治山事業等の森林保全、林道の整備を担当するハード部門に分かれています。

また、試験研究機関においても業務を行っており、多種多様な業務があります。

県内の市町村、企業、地域住民の方と密接に関わる機会が数多くあり、携わった方々から感謝の言葉をいただいたときは、とてもやりがいを感じます。



職場の雰囲気

- ◆ 本庁や事務所の勤務でも、所属内に林業職の職員が多いため、困ったことや分からないこと等、気軽に相談することが出来ます。
- ◆ 会話が多く、明るい雰囲気の職場が多いと思います。

宮城県職員の魅力

業務のフィールドが幅広く、県内の市町村、企業、地域住民に対応する業務があるほか、国に対しても仕事で直接関わる場面が多く、様々な方面で実力を発揮できます。



みやぎ 2025
第48回 全国育樹祭
次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

私の公務員試験対策

- ◆ 専門試験では、森林科学の教科書を繰り返し復習したほか、林野庁で発行している森林・林業白書等を読むことで、近年の森林・林業情勢についても勉強しました。
(白書は、林野庁のホームページで公開されています)
- ◆ 教養試験では、過去数年分（国や他県含む）の問題を参考に、試験に臨みました。
- ◆ 面接対策は、担任や生徒指導の先生にお願いし、本番に臨みました。



先輩職員からのメッセージ

- ◆ 林業職は、森林の造成を始め、木材や特用林産物、治山工事、野生鳥獣等、自然に対し幅広く携わるができ、とても魅力的で、且つやりがいのある仕事です。
- ◆ 宮城県職員として、皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。

